

2026 年度 奨学生入学試験

地理歴史・公民・理科

〔世界史探究, 日本史探究, 政治・経済〕
〔物理基礎・化学基礎・生物基礎〕

(試験時間 60 分)

この問題冊子には、「世界史探究」「日本史探究」「政治・経済」の3科目及び「理科(物理基礎・化学基礎・生物基礎)」を掲載しています。解答する科目を間違えないように選択しなさい。

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この注意事項は、問題冊子の裏表紙にも続きます。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。ただし、問題冊子を開いてはいけません。
- 3 この問題冊子は、129ページあります。出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりです。

出 題 科 目		ペ ー ジ	選 択 方 法
地理 歴史 ・ 公民	世界史探究	4 ～ 27	左の3科目のうち1科目を選択して解答する。
	日本史探究	28 ～ 61	
	政治・経済	62 ～ 87	
理科	物理基礎・化学基礎・ 生物基礎	89 ～ 129	試験時間内に左の3科目のうち2科目を選択して解答する。

- 4 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 5 「地理歴史・公民」の科目を選択する者は「地理歴史・公民解答用紙」を、「理科」の科目を選択する者は「理科解答用紙」を使用しなさい。

「理科」は解答用紙1枚で2科目を解答します。解答の順番は問いません。解答時間(60分)の配分は自由です。

裏表紙へ続く、裏表紙も必ず読むこと。

6 解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、それぞれ正しく記入し、マークしなさい。

① 試験コード欄・座席番号欄

試験コード・座席番号(数字)を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。

② 氏名欄

氏名・フリガナを記入しなさい。

③ 解答科目欄

解答する科目を一つ選び、科目名の右の○にマークしなさい。マークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は、0点となります。

7 解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、

10

と表示のある問いに対して③と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10の解答欄の③にマークしなさい。

(例)

解答 番号	解 答 欄									
10	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

8 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。

9 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

世界史探究

(解答番号 ～)

第1問 オリエントと呼ばれたメソポタミア・エジプトとその周辺地域では、古代文明が繁栄した。古代オリエントについて述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。

A ティグリス川とユーフラテス川に挟まれたメソポタミアの南部を中心に、前3000～前2700年頃に①シュメール人が都市国家群を形成した。しかし前24世紀にはセム系のアッカド人がシュメール人の都市国家群を破壊し、前19世紀初頭にはアムル人がバビロン第1王朝を建てた。この王朝ではハンムラビ法典が制定されたが、1901年頃にこの法典の原文がアケメネス朝の政治的中心であったで発見され、「目には目を、歯には歯を」というの原則が明らかになった。他方、前17世紀頃から前12世紀頃までに、インド＝ヨーロッパ語系の②ヒッタイト人、メソポタミア上流域に現れたフルリ人、南メソポタミアに侵入したカッシート人が活動した。

問1 文章中の空欄とに入れる語の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- | | | | |
|---|----------|---|---------|
| ① | ア — ス | サ | イ — 復讐法 |
| ② | ア — ス | サ | イ — 慣習法 |
| ③ | ア — サルデス | | イ — 復讐法 |
| ④ | ア — サルデス | | イ — 慣習法 |

問2 下線部①に関連して、シュメール人の文化について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 2

- ① ^{とが}尖らせた^{あしふで}葦筆や金属で粘土板に刻む神聖文字を作成した。
- ② 角度や時間の単位となった六十進法という記数法を発明した。
- ③ 太陽の運行を基準にした太陽暦を考案し、1年を365日とした。
- ④ 荒れた土地を元通りに区画するため、地表の諸点を計測する測地術が発達した。

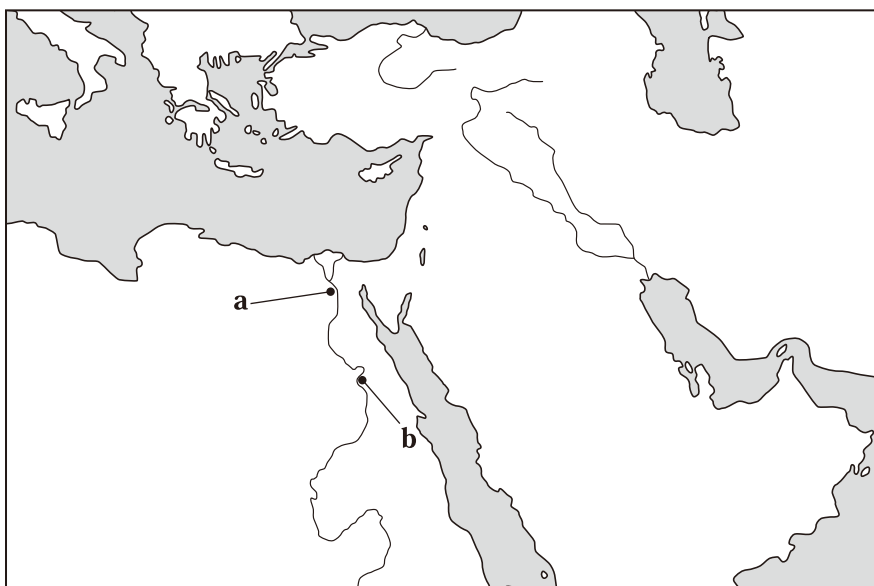
問3 下線部②に関連して、この民族の動向について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 3

- ① サルゴン1世の時、史上初めてメソポタミアで統一国家を建てた。
- ② ダマスクスを中心に内陸交易で活躍し、広範囲に交易網を成立させた。
- ③ 海上交易で活躍し、地中海沿岸の各地に都市国家を建設した。
- ④ 鉄器を早くから使用し、馬や戦車を駆使して、シリアを巡りエジプトと対立した。

B ③ナイル川の上下流域において地方の都市国家が次第に統一され、前3000年頃に古代エジプトに統一王国が成立した。それ以降、アレクサンドロス大王の時代までに約30の王朝が興亡した。その中でエジプトが繁栄した時期は古王国・中王国・④新王国と呼ばれ、混乱の時期は⑤中間期といわれた。古代エジプト人は太陽神ラーを主神として崇拝し、靈魂の不滅を信じて死者をミイラにして埋葬し、永遠の生命を願った。

問4 下線部③に関連して、次の地図中の都市 **a** と **b** の名の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

4



- | | | |
|---|-----------|-----------|
| ① | a — メンフィス | b — テーベ |
| ② | a — メンフィス | b — ティルス |
| ③ | a — テーベ | b — メンフィス |
| ④ | a — テーベ | b — ティルス |

問 5 下線部④に関連して、この王国の国王について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 5

- ① クフ王は、ギザに大ピラミッドを建設したとされる。
- ② アメンヘテプ 4 世が、唯一神アモンへの信仰を強制した。
- ③ ラメス 2 世が、アブシンベル神殿などを建設した。
- ④ アッシュルバニパル王が、粘土板文書を収集して王立図書館を建設した。

問 6 下線部⑤に関連して、この第 2 中間期と呼ばれる時期にエジプトに進出したアジア系民族であるヒクソスの動向について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 6

- ① 現在のシリアからパレスチナ地方で、交易によって繁栄していた。
- ② エジプト移住後、モーセに率いられてパレスチナへ戻った。
- ③ 諸民族の集団から構成され、東地中海一帯を混乱させた。
- ④ シリア方面から徐々に流入・定住し、馬や戦車をもたらした。

世界史探究

C 前15～前14世紀以降，オリエントでは諸王国が対立・抗争して混乱が続くが，メソポタミア北部に興ったアッシリア王国が前9世紀頃から強大になり，前7世紀前半に全オリエントを征服した。しかし前612年にアッシリア王国が崩壊すると，オリエントには⑥4王国が分立した。前6世紀半ばにはイラン人の⑦アケメネス朝が勃興し，4王国などを征服してエーゲ海北岸からインダス川に至る大帝国を建設した。アケメネス朝はペルシア戦争でギリシア人と戦って敗れたが，その後も約150年にわたってオリエントを支配した。しかしマケドニア王の⑧アレクサンドロス大王の東方遠征によって，前330年に滅亡した。

問7 下線部⑥について述べた次の文 **a** と **b** の正誤の組合せとして正しいものを，下の①～④のうちから一つ選べ。

7

- a** メディアでは，最古の金属貨幣が使用された。
b 新バビロニアは，ユダ王国を滅ぼした。

- | | | |
|---|--------------|--------------|
| ① | a — 正 | b — 正 |
| ② | a — 正 | b — 誤 |
| ③ | a — 誤 | b — 正 |
| ④ | a — 誤 | b — 誤 |

問 8 下線部⑦に関連して、ダレイオス 1 世の事績について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 8

- ① バビロンに捕囚されていたユダヤ人を解放した。
- ② 全国を州に分け、各州に知事(サトラップ)を任命して統治させた。
- ③ 「王の目」「王の耳」と呼ばれた監察官を巡回させて、中央集権化を図った。
- ④ 全国の要地を結ぶ「王の道」と呼ばれる国道を造った。

問 9 下線部⑧について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 9

- ① プラトンに学び、父のフィリッポス 2 世が暗殺されると即位した。
- ② カイロネイアの戦いで、アテネ・テーベ連合軍を撃破した。
- ③ イッソスの戦いで、アケメネス朝のダレイオス 3 世に大勝した。
- ④ 彼の死後、遺領はヘイロータイと呼ばれる部下の将軍たちによって争われた。

第2問 古代から世界の各地域間で人の交流や物の交易などが行われ、遠方の地にも様々なものが伝えられた。様々な交流や交易について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。

A 交易品の主要なものの一つは①工芸品であり、その代表例が中国の絹である。絹は当初、他の地域では製造することができなかったため、紀元前より希少価値を有する商品としてユーラシア大陸の各地に運ばれた。②磁器も同様に中国でしか製造することができない製品として、西アジアやヨーロッパに伝えられた。他方、ガラス器は西アジアからの特産品として中国などの東アジアなどに運ばれた。このような③ユーラシアの東西を結ぶ交易路が、陸上と海上で成立した。

問1 下線部①に関連して、歴史上の中国の工芸について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

10

- ① 殷(商)の時代には、祭器や武器として鉄器が活用された。
- ② 唐の時代には、律・令・格・式の税制下で絹布も税の対象となった。
- ③ 宋の時代には、作と呼ばれた手工業者の組合が組織された。
- ④ 明の時代には、長江中流域で綿織物などの手工業が盛んになった。

問2 下線部②に関連して、歴史上の中国の陶磁器について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 11

- ① 新石器時代の仰韶文化では彩陶、竜山文化では黒陶が製作された。
- ② 後漢の時代には、景德鎮を中心に陶磁器生産が行われた。
- ③ 唐の時代には、染付や赤絵などの磁器が各地で生産された。
- ④ 明の時代には、マニラを拠点としたポルトガル商人が陶磁器を扱った。

問3 下線部③に関連して、アジア・アフリカの交易や交流について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 12

- ① イラン系のソグド商人は、「オアシスの道」を通じて東西交易を担った。
- ② 南インドのヴァルダナ朝は、「海の道」を通じた東西交易で繁栄した。
- ③ 東晋時代には、法顕が西域経由でインドを訪れ、海路で帰国した。
- ④ 明の時代には、鄭和の率いる艦隊がアフリカ東海岸まで到達した。

B 各種の素材や食材として利用される植物も、古くから世界各地で交易の対象とされてきた。中国には前漢時代に西域からブドウなどが、また④宋代には東南アジアから占城稻が伝えられた。他方、⑤大航海時代にはジャガイモ・トウモロコシ・トマト・タバコなどの現在では世界中で栽培されている作物が、アメリカ大陸からヨーロッパにもたらされ、さらに⑥アフリカやアジアの地域に広がっていった。また、サトウキビやコーヒーなどはアメリカ大陸に持ち込まれた。

問 4 下線部④に関連して、この時代の出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

13

- ① 形勢戸と呼ばれた新興地主層が台頭し、多くの官戸を輩出した。
- ② 11世紀後半、司馬光の主導で新法と呼ばれた改革が進められた。
- ③ 靖康の変を契機に臨安から開封へ遷都して、南宋時代となった。
- ④ 新傾向の儒学として宋学がおこり、南宋の周敦頤によって大成された。

問5 下線部⑤に関連して、この時期に活動した人物について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 14

- ① バルトロメウ＝ディアスは、インド西岸のカリカットに到達した。
- ② カボットは、インドへ航行中に西に流されてブラジルに漂着した。
- ③ マゼランが率いていた艦隊は、史上初の世界周航を達成した。
- ④ コルテスは、ペルーに進軍してインカ帝国を滅亡させた。

問6 下線部⑥に関連して、アフリカの王国・王朝について述べた次の文 **a**～**c** が、年代の古いものから順に正しく配列されているものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 15

- a** ソンガイ人が、ガオを都としてソンガイ王国を建てた。
- b** ベルベル人が、マラケシュを都としてムラービト朝を建てた。
- c** アクスム人が、エチオピア高原北部にアクスム王国を建てた。

- ① **a** → **b** → **c**
- ② **a** → **c** → **b**
- ③ **b** → **a** → **c**
- ④ **b** → **c** → **a**
- ⑤ **c** → **a** → **b**
- ⑥ **c** → **b** → **a**

C 疾病を引き起こす⑦細菌やウイルスも、人の交流に伴って伝^{でん}播した。⑧中世ヨーロッパにおける黒死病（ペスト）、大航海時代にヨーロッパから⑨アメリカ大陸に持ち込まれた天然痘やインフルエンザなどの伝染病はその典型である。これらの伝染病により、抵抗力がない先住民の多くが犠牲になった。その一方で、アメリカ大陸からヨーロッパには梅毒がもたらされ、その後はアジアにも伝播した。さらに1910年代末における「スペイン風邪」の流行も広域にわたる人の交流の副産物であり、免疫の乏しい地域では深刻な被害がもたらされた。

問7 下線部⑦に関連して、細菌学の業績について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 16

- a ファラデーは、狂犬病の予防接種に成功した。
b コッホは、結核菌やコレラ菌などを発見した。

- ① a — 正 b — 正
② a — 正 b — 誤
③ a — 誤 b — 正
④ a — 誤 b — 誤

問 8 下線部⑧に関連して、この時期の文化について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 17

- ① オルレアンでは、アラビア語からラテン語への翻訳作業が大規模に行われた。
- ② アベラールは、信仰の超越性と理性を調和させてスコラ学を大成した。
- ③ サレルノ大学は、イスラーム医学の影響を受け、西欧医学教育の中心であった。
- ④ ピサ大聖堂は、ゴシック様式の代表的な建築物である。

問 9 下線部⑨に関連して、19世紀のアメリカ合衆国の出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 18

- ① 第7代大統領のジャクソンは、フランスからルイジアナを購入した。
- ② ミズーリ協定では、新州における奴隷制の可否は住民投票に委ねられた。
- ③ アメリカ＝メキシコ戦争に勝利して、テキサスを併合した。
- ④ 第16代大統領のリンカンは、奴隷解放宣言を発表した。

第3問 12世紀初頭以来の中央ユーラシアの動向を背景にして、遊牧諸勢力の間で再編の動きが強まり、モンゴル民族が台頭した。大モンゴル国（モンゴル帝国）や元について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い（問1～9）に答えよ。

A 9世紀半ばにウイグルが四散した後、モンゴル高原は①遼の影響下で諸族が分裂・割拠していた。遼の滅亡後、モンゴル民族の指導者のテムジンが現れ、1206年に **ア** によってチンギス＝カン（ハン）（成吉思汗）の称号を得て、大モンゴル国を建てた。彼は東西交易路を確保するために遠征を行い、②ホラズム＝シャー朝を攻略し、さらに西北インドや南ロシアにも侵入した。その後、中国方面に転じ、1227年に **イ** を滅ぼした。彼の死後、その子や孫たちは相互に権力を競いながらも征服活動を続けた。

問1 文章中の空欄 **ア** と **イ** に入れる語の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **19**

- | | |
|-------------|---------|
| ① ア — ウンマ | イ — 西 夏 |
| ② ア — ウンマ | イ — 西 魏 |
| ③ ア — クリルタイ | イ — 西 夏 |
| ④ ア — クリルタイ | イ — 西 魏 |

問2 下線部①に関連して、この国の動向について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 20

- ① 遼河上流域に居住していた遊牧・狩猟民のタンゲートが建国した。
- ② 中国東北地方東部や沿海州地域などを領有した高麗を滅ぼした。
- ③ 後梁の建国を援助した見返りとして、燕雲十六州を獲得した。
- ④ 遊牧・狩猟民と農耕民をわけて統治する二重統治体制を採用した。

問3 下線部②について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 21

- ① セルジューク朝のマムルーク出身者が、アム川下流域に建国した。
- ② トゥグルル＝ベクがバグダードに入城して、スルタンの称号を得た。
- ③ 中央アジアではじめてのトルコ系イスラーム王朝であった。
- ④ ソグディアナ地方で自立したイラン系イスラーム王朝であった。

B 大モンゴル国の第2代皇帝オゴデイ（オゴタイ）は、農耕地帯に進出するため、
③1234年に金を滅ぼした。またオゴデイの命令によって④西征（ヨーロッパ遠征）
が行われ、ロシアや東ヨーロッパが制圧された。オゴデイはカラコルムに都を定めるとともに、金の遺臣の耶律楚材を登用し、税法の整備や駅伝制の整備などを行って帝国の基礎を整えた。その後、第4代皇帝モンケ（憲宗）の命令で遠征したクビライ（フビライ）は、大理などを滅ぼして南宋の包囲体制を強化し、同様に遠征したフレグ（フラグ）は、1258年にバグダードを占領して⑤アッバース朝を滅ぼした。

問4 下線部③に関連して、この世紀の出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

22

- ① スマトラ島北部に、港市国家のアチェ王国が成立した。
- ② バブルがパーニーパットの戦いで勝利して、ムガル帝国を建てた。
- ③ オスマン帝国がコンスタンティノープルを陥落させ、ビザンツ帝国を滅ぼした。
- ④ 神聖ローマ帝国で、実質的に皇帝が不在であった大空位時代が現出した。

問 5 下線部④について述べた次の文中の空欄 **ウ** と **エ** に入れる語の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 **23**

この西征はチンギス＝カンの長子ジョチの次子 **ウ** を総司令官とした西方遠征で、モンゴル軍は1241年の **エ** の戦いでドイツ・ポーランド連合軍を破り、さらにハンガリーにも侵攻した。

- ① ウ — カイドウ エ — アンカラ
- ② ウ — カイドウ エ — ワールシュタット
- ③ ウ — バトウ エ — アンカラ
- ④ ウ — バトウ エ — ワールシュタット

問 6 下線部⑤について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **24**

- ① ニハーヴァンドの戦いで、ササン朝軍に勝利した。
- ② 中央アジアのタラス河畔の戦いで、唐軍に勝利した。
- ③ イベリア半島を支配していた西ゴート王国を滅ぼした。
- ④ トゥール・ポワティエ間の戦いで、フランク軍に敗北した。

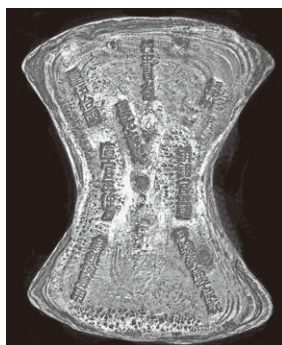
C クビライは国号を元としてモンゴル高原と華北の境域に新都の大都を築き、その後、南宋を滅ぼして全中国を支配下に置いた。元は中央の統治機関の他に地方の統治機関として行中書省・行枢密院・行御史台を置いて中央集権体制を確立し、さらに地方の監督官としてダルガチが派遣された。また大都を中心に駅伝制(ジャムチ)が完備され、官命の旅行者などのために⑥牌符(牌子)が発行された。さらに大運河が整備され、海上交通路も開かれたため、⑦東西交流が促進された。元は商業を重視したため支配地域の社会や⑧文化をさほど重視しなかったが、暦の改良などの実用的なものには一定の理解を示した。

問7 下線部⑥を示した図として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

25



①



②



③



④

問 8 下線部⑦に関連して、13 世紀～14 世紀初頭に大モンゴル国を訪れた人物について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

26

- ① プラノ＝カルピニは、ローマ教皇の命令で訪れ、グユクと会見した。
- ② ルブルックは、フランス国王フィリップ 4 世の命令で訪れ、モンケと会見した。
- ③ マルコ＝ポーロはクビライに仕えて、帰国後に『大旅行記』を口述した。
- ④ モンテ＝コルヴィノは、大都を訪れてネストリウス派キリスト教を布教した。

問 9 下線部⑧に関連して、元代の文化について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

27

- ① 当初科挙は停止されており、その後に復活したが漢人などには不利であった。
- ② クビライがパクパを国師として、チベット仏教を保護した。
- ③ 新しい文学様式である元曲の代表作として『水滸伝』が著された。
- ④ クビライの命を受けて、郭守敬らが授時暦を作成した。

第4問 産業革命で世界経済の中心となり、ナポレオン戦争でも勝利した19世紀のイギリスでは、国内においても様々な自由主義的改革が進展した。この時期のイギリスについて述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。

A イギリスでは①産業革命の時期を通して農村から都市への人口の移動が著しく、それにより社会構造が大きく変化したにもかかわらず、選挙区や選挙資格は従来のままであった。そこで②ホイッグ党内閣によって1832年に③第1回選挙法改正が行われ、全人口に対する有権者の割合は約4.5%になった。その後に男性普通選挙制や議員の財産資格撤廃などを掲げたチャーティスト運動が展開されたが、その運動で直接的な成果を得ることはできなかった。

問1 下線部①に関連して、この時期のイギリスの綿工業について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

28

- ① クロンプトン^ひは、飛び杼^ひを発明して織布過程の生産性を向上させた。
- ② アークライトは、多軸紡績機を発明して紡績作業を効率化した。
- ③ ハーグリーヴズは、ミュール紡績機を発明して高品質の綿糸を生産した。
- ④ カートライトは、現在の自動織布機の原型となる力織機を発明した。

問2 下線部②に関連して、19世紀以降の欧米諸国の政党の動向について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 29

- ① イギリスの保守党は、ジョゼフ＝チェンバレンの指導下で党勢を拡大した。
- ② アメリカ合衆国の共和党は、奴隷制に賛成する人々によって組織された。
- ③ ドイツ社会民主党は、第2インターナショナルの中心勢力となった。
- ④ フランス社会党は、サンディカリズムを推進した。

問3 下線部③に関連して、この改正の内容について述べた次の文 **a** と **b** の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 30

- a** 地域有力者の支配下にあった腐敗選挙区が廃止された。
- b** 産業資本家と都市部の労働者の参政権獲得が実現した。

- ① **a** — 正 **b** — 正
- ② **a** — 正 **b** — 誤
- ③ **a** — 誤 **b** — 正
- ④ **a** — 誤 **b** — 誤

B 審査法によって公職から締め出されていた④アイルランドのカトリック教徒は、カトリック教徒解放法によって公職就任を認められた。他方、資本主義の進展により全体的には⑤ヨーロッパ諸国の経済的発展が見られた一方で社会問題も深刻化し、イギリスでは1833年に工場法が成立して労働時間や児童労働などに法的規制が加えられた。また、一部の知識人は経済体制自体に問題があると考えて、これを是正する理論を模索し、実践を試みた。これらは総じて⑥社会主義思想と呼ばれ、労働者を中心とした平等・公正・友愛に基づく社会の実現が求められた。

問4 下線部④に関連して、この地域の出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

31

- ① チャールズ1世が、王党派の拠点とみなして征服した。
- ② スチュアート朝時代に併合され、グレートブリテン＝アイルランド連合王国となった。
- ③ ジャガイモ飢饉により、100万人以上の人々がアメリカ合衆国などに移住した。
- ④ 自由党の政治家ローズは、アイルランド自治法案の成立に尽力した。

問 5 下線部⑤に関連して、次の表は 19 世紀のヨーロッパ 4 か国における鉄道営業キロ数の推移を示している。この表から読み取れる内容について述べた文として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 32

(単位：km)

	イギリス	ドイツ	フランス	オーストリア
1825 年	43	—	—	—
1835 年	544	6	141	—
1845 年	3,931	2,143	875	728
1855 年	11,744	7,826	5,037	1,588
1865 年	18,439	13,900	13,227	3,698
1875 年	23,365	27,970	19,357	10,331
1885 年	26,720	37,571	29,839	13,329
1895 年	28,986	46,500	36,240	16,420

- ① イギリスの鉄道距離が 4 か国中で最も長い時期は、19 世紀前半までであった。
- ② ドイツの鉄道距離が 4 か国中で最も長くなったのは、第 2 次産業革命期であった。
- ③ フランスの鉄道距離が 2 万 km を超えたのは、第二帝政の時代であった。
- ④ オーストリアの鉄道距離は、1845 年から 1895 年にかけて 30 倍以上になった。

問 6 下線部⑥に関連して、19 世紀の社会主義者の活動について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 33

- ① オーウェンは、労働組合運動や生活協同組合運動を指導した。
- ② ルイ＝ブランは、二月革命後の臨時政府で国立作業場の設置などを推進した。
- ③ マルクスは、資本主義経済を理論的に分析して『資本論』を著した。
- ④ サン＝シモンは、一切の政治権力を否定する無政府主義を定式化した。

C イギリスはヨーロッパで自由貿易政策を推進する一方、アジアでは次第に植民地帝国を形成していった。インドでは⑦プラッシーの戦いで勝利した後、断続的に征服を進めて1849年にパンジャブを併合し、1877年にはインド帝国を成立させた。また南下政策を推進する⑧ロシア帝国からインドを防衛するため、アフガニスタン方面にも進出した。さらに⑨清に対しても、次第に自国の政治・経済的権益を拡大していった。

問7 下線部⑦に関連して、次の年表に示した a ～ d の時期のうち、プラッシーの戦いが行われた時期として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

34

a

1701年 スペイン継承戦争の勃発

b

1740年 オーストリア継承戦争の勃発

c

1772年 第1回ポーランド分割の実施

d

① a

② b

③ c

④ d

問 8 下線部⑧に関連して、ロシア帝国の皇帝の事績について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 35

- ① アレクサンドル 1 世は、キリスト教の友愛精神に基づく四国同盟を成立させた。
- ② ニコライ 1 世は、即位日にカルボナリの乱を鎮圧した。
- ③ アレクサンドル 2 世は、クリミア戦争の敗北後に農奴解放令を發布した。
- ④ ニコライ 2 世は、ロシア＝トルコ戦争後にサン＝ステファノ条約を締結した。

問 9 下線部⑨に関連して、19 世紀の清の動向について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 36

- ① 欽差大臣の劉永福が、広州でアヘン取締りを強行した。
- ② 南京条約で、行商（公行）の廃止が定められた。
- ③ アロー号事件を契機に、イギリスとドイツが第 2 次アヘン戦争を起こした。
- ④ 上帝会を率いる曾国藩が中心となって、太平天国の乱を起こした。

◆ 写 真 提 供 等 ◆

2026年度奨学生入試【世界史探究】

- 1) 「交鈔」 写真：アフロ
- 2) 「銀錠」 提供：Heritage Image/ アフロ
- 3) 「牌符」 写真：アフロ
- 4) 「元の染付」 提供：ALBUM/ アフロ

2026年度奨学生入試【日本史探究】

- 1) 「黒井峯遺跡」 国立歴史民俗博物館所蔵